

令和8年度 神奈川県立大磯高等学校 第1回学校運営協議会 議事録

日時 令和8年6月26日(金) 16:00~17:15

開催場所 本校応接室

出席者

篠田 聡 大磯高等学校 校長
八木 英一郎 東海大学経営学部経営学科教授
立花 ますみ 神奈川工科大学学生課研究主幹
小嶋 勝己 大磯町東町地区 区長
桑野 亜貴 大磯高等学校PTA 会長
小澤 香苗 株式会社タウンニュース

欠席者

辻丸 聖順 大磯町立大磯中学校 校長
宮代 雅之 大磯町政策総務部政策課長
常盤 健嗣 株式会社トキワヤ専務
村上 実樹 株式会社SCNアナウンサー

事務局

副校長、事務長、教頭、教務G(榎本)、進路指導G(小犬丸)、研究開発G(奥川)、生活支援G(長屋)、生徒会G(菊川)、総務広報G(芳賀)、総務管理G(横沼)、研究開発G(及川) 出席 16名

議事

- 1 学校運営協議会委員委嘱
- 2 協議会委員・事務局自己紹介
- 3 校長挨拶
- 4 部会について(副校長)
- 5 協議

・令和8年度 学校教育計画

教務G

- ・来年度から始まる、教職を目指す生徒を対象とする特別なプログラムに向けて、具体的な取り組みを検討中。

進路指導G

- ・大学説明会、進路ガイダンスを継続実施。
- ・模擬試験や夏期講習、小論文・面接指導を充実。
- ・オープンキャンパス参加を促進し、進路意識を向上。

研究開発G

- ・授業改善を継続して推進。

- ・「考えをまとめる」「課題を深く考える」授業づくりを重点化。
- ・授業アンケートを活用し、生徒が「できるようになった」と実感できる授業を目指す。

生活支援G

- ・教育相談体制を継続し、スクールカウンセラー等と連携。
- ・相談による問題改善率 90%以上を目標。
- ・交通事故防止、ヘルメット着用促進を継続。
- ・秋に交通安全教室（スケアード・ストレイト方式）を実施予定。
- ・非行防止講座を実施し、闇バイト・特殊詐欺等について学ぶ。

生徒会G

- ・体育祭の課題を踏まえ、安全対策を改善。
- ・文化祭に向けて準備を進行。
- ・地域活動への参加機会を拡充。
- ・部活動加入率が約 79%まで回復。

総務広報G

- ・地域と連携した美化活動等を継続。
- ・学校説明会、部活動体験会、授業公開など広報活動を充実。

総務管理 G

- ・8月に宿泊型防災訓練を実施。
- ・津波避難訓練・火災避難訓練・防災マニュアルの見直しを実施。

6 委員の方々からのご意見

- ・授業改善では、生徒が主体的に考える場面をさらに増やしてほしい。
- ・教育相談では、家庭との継続的な連携を重視していることを確認。
- ・交通安全では、ヘルメット着用促進や交通安全教室の継続実施を要望。
- ・生成 AI に頼りすぎないように指導をしてほしい。
- ・進路指導では、模試の日程周知だけでなく自己管理能力の育成も重要。
- ・防災では、津波避難経路を実際に歩く実践的な訓練の実施を要望。
- ・学校説明会では、「本校を選んだ理由」を把握するアンケートの実施を提案。
- ・英語教育では、体験型学習など英語に親しむ取組をさらに充実させてほしい。